

メカ増力マシンバイス

Vi·Vis

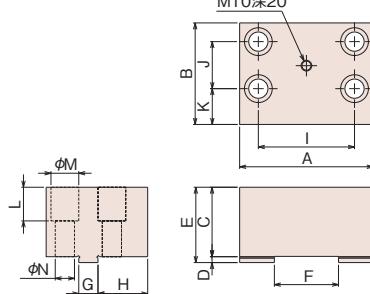
オプション

寸法図

生口金(固定口金)



Vi、VN 兼用



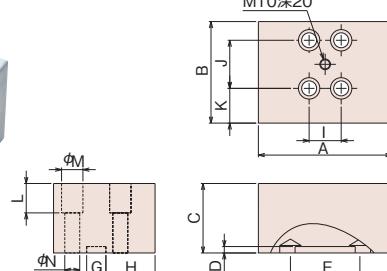
単位: mm

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
Vi-1216	125	95	65	5.5	70.5	60	18	46.5	90	44	33.5	41	26	18
Vi-1222														
Vi-1627	160	105	70	6.5	76.5	86	20	50.5	120	49	36	41	26	18
Vi-1635														
Vi-2032	200	125	80	6.5	86.5	95	20	65.5	150	59	46	41	26	18
Vi-2041														

生口金(移動口金)



Vi、VN 兼用



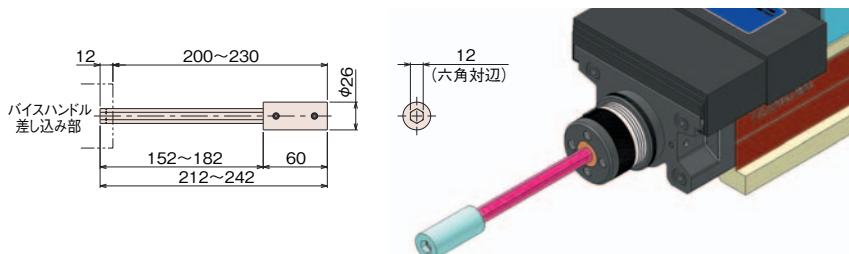
単位: mm

	A	B	C	D	F	G	H	I	J	K	L	M	N
Vi-1216	125	94	65	6	70	18	46	30	45	32.5	35.5	20	14
Vi-1222													
Vi-1627	160	104	70	6	95	20	50	55	50	35	41	26	18
Vi-1635													
Vi-2032	200	124	80	6	100	20	65	65	60	45	41	26	18
Vi-2041													

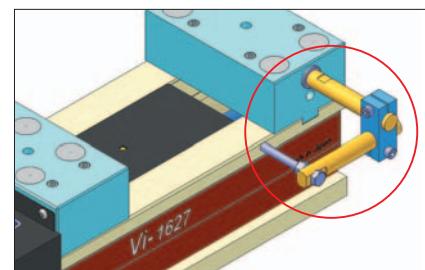
注) 標準口金はP11に記載しております。

エキステンションバー(延長継手)

Vi、Vis、VN 兼用

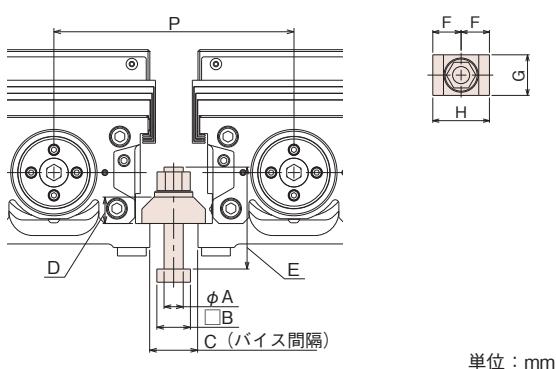


ワークストップバー 全機種 兼用



セットプレート(2台共締め用)

Vi、VN 兼用 Vis 専用



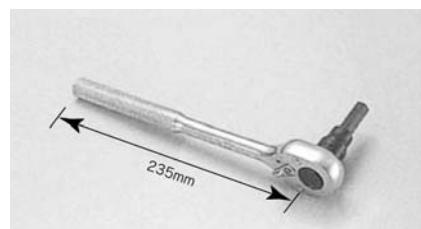
単位: mm

	A	B	C	D	E	F	G	H	P	T溝幅
Vi-1216	12	23	40	22	75	26.5	38	53	165	14
Vi-1222	16	28	40	22	85	26.5	38	53	165	18
Vi-1627	16	28	40	22	85	26.5	38	53	200	18
Vi-1635										
Vi-2032	16	28	40	22	85	26.5	38	53	240	18
Vi-2041										
Vis-1016	12	23	35	15	75	22.5	38	45	135	14
Vis-1022										

Vi、VN 兼用

Vis用

ラチェットハンドル Vi、Vis、VN 兼用



■ VNバイスと組合せする場合

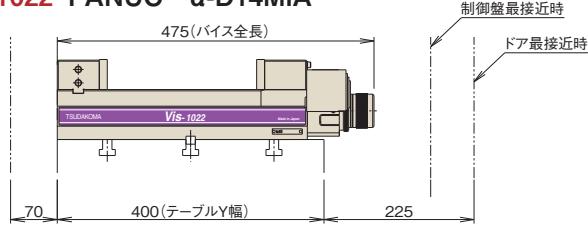
ワーク取付面高さの互換性はありますが、ガイドブロック溝の追加工が必要になります。固定口金の出入りはお客様で調整いただくようお願いいたします。

注1) 左記T溝幅が異なる場合や型式及び仕様によっては本図とボルト径、ボルト長さが異なります。

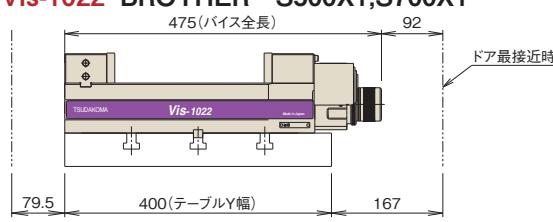
注2) オプションのセットプレートにはボルト、ナット、ワッシャーは付属していません。標準のボルト等を使用ください。

マシニングセンター搭載例

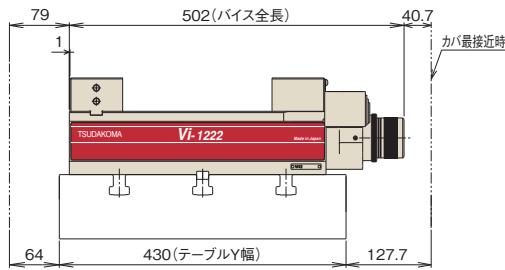
Vis-1022 FANUC α-D14MiA



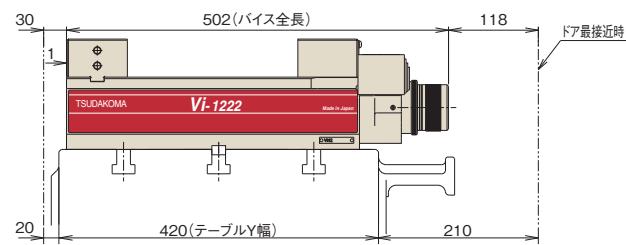
Vis-1022 BROTHER S500X1,S700X1



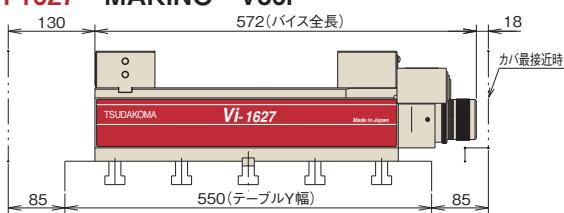
Vi-1222 MAZAK VCS-430A



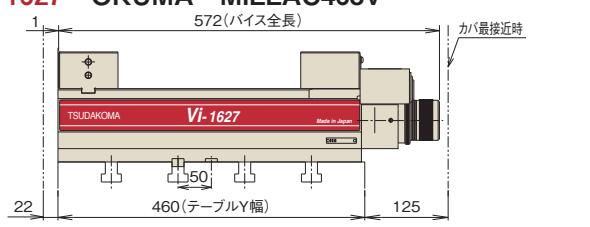
Vi-1222 OKK VM43R



Vi-1627 MAKINO V56i

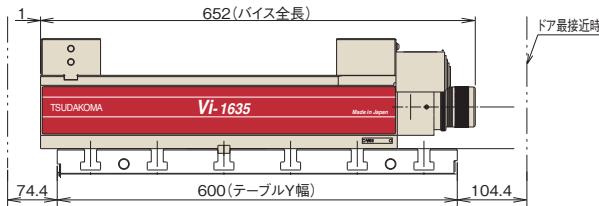


Vi-1627 OKUMA MILLAC468V

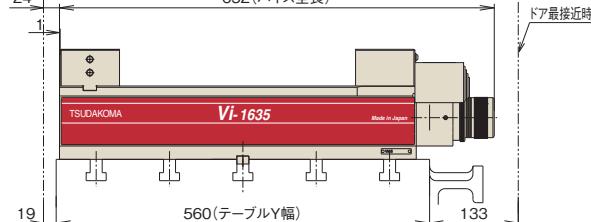


※ガイドブロック位置変更必要

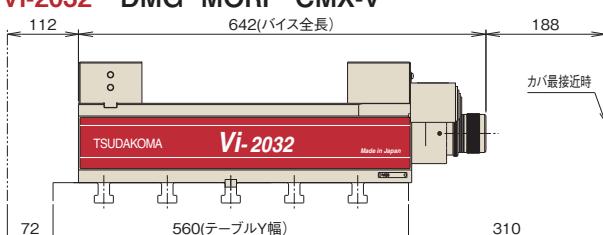
Vi-1635 DMG MORI NVX-5xxx



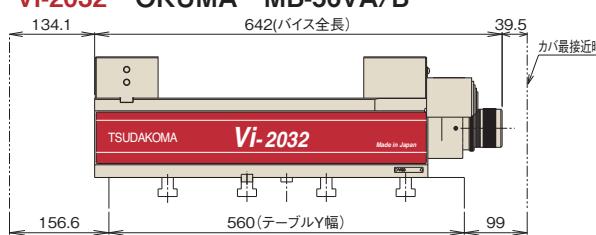
Vi-1635 OKK VM53R



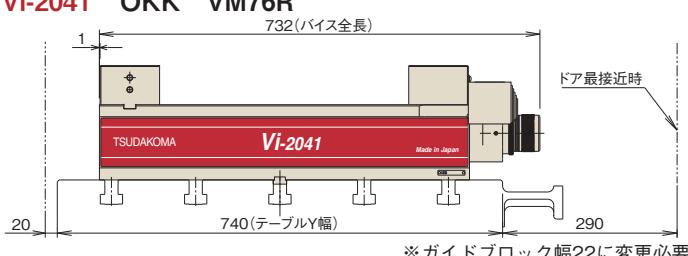
Vi-2032 DMG MORI CMX-V



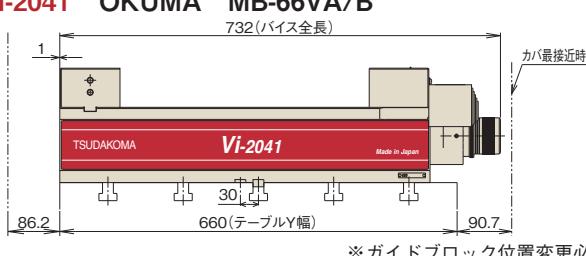
Vi-2032 OKUMA MB-56VA/B



Vi-2041 OKK VM76R



Vi-2041 OKUMA MB-66VA/B



※ガイドブロック位置変更必要

注1) 左右の二点鎖線部は、M/Cフルストローク時の干渉領域を示します。

注2) 本図は標準仕様M/Cの寸法で描画していますので、搭載時にはM/Cメーカー発行の機内図、干渉図にて必ず仕様、寸法を確認してください。

注3) M/Cはモデルチェンジやマイナーチェンジで干渉領域が変更になる場合がありますので、ご注意願います。(本図は2014年3月作成)

注4) 固定口金がオーバーハングしているものは、締付時に精度が低下する場合がありますのでご了承ください。

注5) ガイドブロック幅変更が必要なものは、別途追加費用が発生しますのでご了承ください。

注6) ガイドブロック位置の変更(キー溝追加工・有償)により、搭載可能となる機種がありますので、お問い合わせください。